



2019年11月13日

各位

上場会社名 THK株式会社  
 代表者 代表取締役社長 寺町 彰博  
 (コード番号 6481)  
 問合せ先責任者 執行役員 財務経理統括部長 中根 建治  
 (TEL 03-5730-3911)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年2月14日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2019年12月期通期連結業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	310,000	28,000	30,000	22,000	173.82
今回修正予想(B)	276,000	16,800	18,200	9,500	75.06
増減額(B-A)	△34,000	△11,200	△11,800	△12,500	
増減率(%)	△11.0	△40.0	△39.3	△56.8	
(ご参考)前期実績 (2018年12月期)	353,479	49,832	51,758	35,400	279.70

2019年12月期通期個別業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	151,000	16,700	19,500	15,000	118.51
今回修正予想(B)	133,800	10,800	14,500	6,800	53.72
増減額(B-A)	△17,200	△5,900	△5,000	△8,200	
増減率(%)	△11.4	△35.3	△25.6	△54.7	
(ご参考)前期実績 (2018年12月期)	186,311	34,699	39,053	28,035	221.50

#### 修正の理由

米中貿易摩擦の影響により中国を中心とした投資の手控えが世界的に広がる中、産業機器事業の国内外各地域における足元の受注状況は低位に推移しており、今後の外部環境の見通しも不透明な状況が続いていることから、連結及び個別業績予想において、売上高、各利益項目が前回予想を下回る見込となりました。

連結業績については、輸送機器事業を営む当社の連結子会社であるTHK RHYTHM AUTOMOTIVE CANADA LIMITEDにおきまして、市場環境の悪化等に伴う収益性の低下により減損の兆候が認められたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、当子会社が保有する固定資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、2,136百万円を減損損失として特別損失に計上しました。

個別業績については、当社の連結子会社であるTHK RHYTHM AUTOMOTIVE CANADA LIMITEDの株式の実質価額が著しく低下したため減損処理を行い、4,519百万円を子会社株式評価損として特別損失に計上しました。なお、個別決算で計上される子会社株式評価損については、連結決算において相殺消去されるため、2019年12月期の連結業績に与える影響はありません。

なお、外国為替レートは下記を前提としております。

2019年10月1日～2019年12月31日 1米ドル 106.05円 1ユーロ 116.52円

2019年1月1日～2019年9月30日 1米ドル 109.14円 1ユーロ 122.64円

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2019年2月14日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	—	—	8.00	32.00
当期実績	—	24.00	—		
前期実績 (2018年12月期)	—	47.00	—	38.00	85.00

修正の理由

当社は安定的な配当の継続を基本とするとともに、外部環境の変動を勘案し、中期的な業績をベースとした利益配分が重要であると考えております。

このような考えのもと、2019年12月期の配当につきましては、連結配当性向30%を基本に実施させて頂く予定としておりましたが、当期の業績予想を踏まえ、第2四半期は1株当たり24円とし、期末配当予想は1株当たり8円とさせて頂く予定です。これにより、2019年12月期の1株当たり年間配当金は32円となり、連結配当性向は42.6%となる見込みです。

以 上